



飲酒運転交通事故の発生状況

平成30年8月末

1 発生状況

平成30年8月末現在の飲酒運転交通事故（原付以上の人身事故）は、前年と比較して、発生件数、負傷者数とも同数となっており、死亡事故も1件1人で、前年と同数となっています。

【 飲酒運転交通事故の発生状況 】 (平成30年8月末概数)

区 分	発生件数	死亡事故		負 傷 者 数		
		件 数	死者数	重 傷	軽 傷	計
本 年	50	1	1	4	64	68
前 年	50	1	1	12	56	68
増 減	0	0	0	-8	8	0
率	0.0	0.0	0.0	-66.7	14.3	0.0

2 自治体別発生状況 (平成30年8月末概数)

自治体別の発生状況は、発生地別では太白区（8件）が最多で、次いで青葉区と石巻市が多くなっています。第1当事者の居住地別でも太白区（7件）が最多で、次いで石巻市が多くなっています。

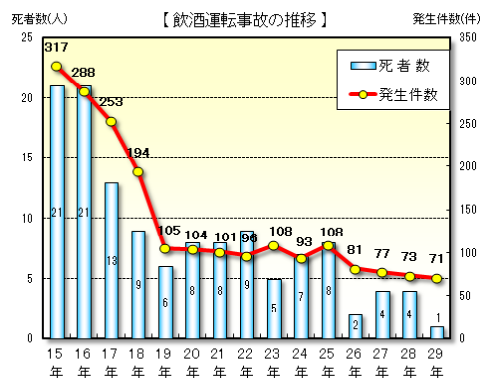
発 生 地			
自治体名	件 数	前年比	構成率
仙台市			
青葉区	5	-2	10.0
宮城野区	3	-4	6.0
若林区	4	2	8.0
太白区	8	5	16.0
泉区	4	-2	8.0
石巻市	5	1	10.0
塩釜市	1	0	2.0
気仙沼市	1	-1	2.0
白石市	1	1	2.0
名取市		0	0.0
角田市		-1	0.0
多賀城市	1	-1	2.0
岩沼市	1	1	2.0
登米市	1	0	2.0
栗原市	2	1	4.0
東松島市		0	0.0
大崎市	3	-1	6.0
富谷市		-2	0.0
蔵王町		0	0.0
七ヶ宿町		0	0.0
大河原町		0	0.0
村田町	1	1	2.0
柴田町	4	4	8.0
川崎町		0	0.0
丸森町		0	0.0
亘理町		-1	0.0
山元町		0	0.0
松島町		0	0.0
七ヶ浜町		0	0.0
利府町	1	0	2.0
大和町		0	0.0
大郷町		-1	0.0
大衡村		-1	0.0
色麻町		-1	0.0
加美町	1	0	2.0
涌谷町	1	0	2.0
美里町		0	0.0
女川町		0	0.0
南三陸町		0	0.0
高速等	2	2	4.0
計	50	0	100.0

第1当居住地			
自治体名	件 数	前年比	構成率
仙台市			
青葉区	5	0	10.0
宮城野区	2	-4	4.0
若林区	2	1	4.0
太白区	7	3	14.0
泉区	3	-2	6.0
石巻市	6	3	12.0
塩釜市	1	-1	2.0
気仙沼市	1	-1	2.0
白石市	1	1	2.0
名取市	1	0	2.0
角田市		-1	0.0
多賀城市	2	1	4.0
岩沼市	2	2	4.0
登米市	3	1	6.0
栗原市		-1	0.0
東松島市		0	0.0
大崎市	1	-4	2.0
富谷市		-1	0.0
蔵王町	1	1	2.0
七ヶ宿町		0	0.0
大河原町		0	0.0
村田町	1	1	2.0
柴田町	3	3	6.0
川崎町		0	0.0
丸森町	1	1	2.0
亘理町		-1	0.0
山元町		0	0.0
松島町		0	0.0
七ヶ浜町		-2	0.0
利府町		-1	0.0
大和町		-1	0.0
大郷町		-1	0.0
大衡村		0	0.0
色麻町		0	0.0
加美町	2	0	4.0
涌谷町	1	1	2.0
美里町		-1	0.0
女川町		-1	0.0
南三陸町		0	0.0
県外等	4	4	8.0
計	50	0	100.0

3 飲酒運転事故の発生推移 (基礎データ平成15年～平成29年)

飲酒運転事故の発生推移を見ると、発生件数、死者数ともに平成19年までは大幅な減少傾向にありましたが、20年以降は、発生件数の減少は鈍化しており、死者数は下げ止まり状態で増減を繰り返しています。

平成29年は、発生件数、死者数ともに記録の残る昭和42年以降最少となりました。



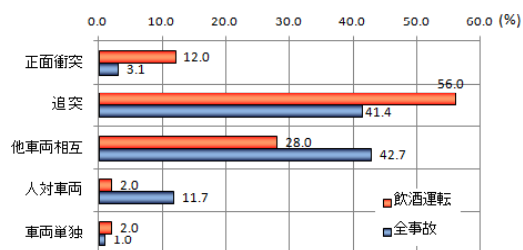
4 飲酒運転事故の発生特徴等 (基礎データ平成30年8月末概数)

(1) 追突事故の発生が多い

事故類型別では、追突が最も多く、半数以上(50件中28件、56.0%)を占めました。

また、自車の走行車線を逸脱しての正面衝突や車両単独事故の割合も、全事故と比較して高くなっています。

【事故類型別発生状況(構成率)】

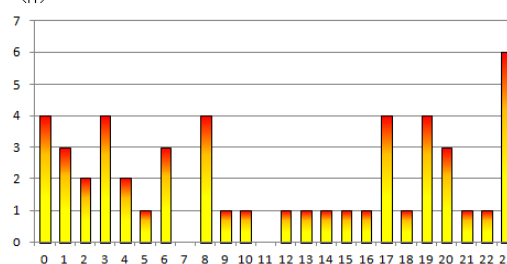


(2) 夕方から深夜、朝の発生が多い

時間別では、深夜の23時台(6件)が最多で、次いで0時台、3時台、8時台、17時台、19時台が多くなりました。

昼夜別(日の出、日の入り時刻を基準)では、夜間の発生が6割以上(32件、64.0%)を占めていますが、昼間の発生も多く、特に、金曜日は半数以上(7件中4件、57.1%)、日曜日は半数(12件中6件、50.0%)が昼間の発生でした。

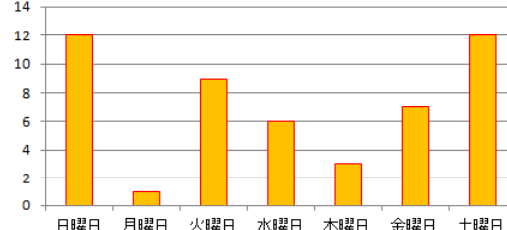
【時間別飲酒運転事故発生件数】



(3) 日曜日・土曜日の発生が多い

曜日別では、日曜日と土曜日(各12件)が最多となりました。6時間ごとの時間帯別に分析すると、日曜日の0～5時台(5件)が最多で、次いで日曜日の12～17時台、火曜日の18～23時台、土曜日の0～5時台と18～23時台が多くなりました。

【曜日別飲酒運転事故発生件数】



(4) 30歳代、40歳代の飲酒運転者が多い

第1当事者(飲酒運転者)の年代別では、30歳代と40歳代(各12人)が最多で、次いで20歳代が多くなりました。

※高齢者は65歳以上

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	計	うち高齢者
人数	1	11	12	12	9	5			50	2
構成率	2.0	22.0	24.0	24.0	18.0	10.0	0.0	0.0	100.0	4.0
うち死亡事故				1					1	

(5) 飲酒運転事故は死亡事故率が高い (基礎データ平成20年～平成29年)

飲酒運転事故の死亡事故率(事故件数に占める死亡事故件数の割合)について見ると、飲酒なし事故と比較して、死亡事故率が約8倍(7.9倍)に達しており、飲酒運転は死に至る(死亡事故となる)危険性が極めて高いことが分かります。

